

次世代イノベーションセミナー

人と機械が協調する 先端ものづくり時代

ドイツが提唱する「インダストリー4.0（第4次産業革命）」は、生産の自動化やネットワーク化を進め、製造に関わる様々な情報と製造現場を連携させることで、ものづくりを改善し、製造コストを大幅に削減できると期待されています。その一方、日本はコネクティッドインダストリーズをまとめ、日本の製造現場の強みを生かしつつ、IoTで人や機械が協調して新しい付加価値を生むことを目指しています。

そこで、当セミナーでは「工作機械産業ビジョン2020」の策定において座長を務められた上智大学名誉教授の清水伸二氏とIoT/ICTの高度活用による生産革新を進められる川崎重工業(株)の古賀信次氏をお招きし、今後の製造業を取り巻く環境や展望についてお話いただきます。



次世代の“ものづくり”と
工作機械の未来像

講師

上智大学名誉教授
(MAMTEC 代表)

清水 伸二氏

▶略歴は裏面をご覧ください



川崎重工業における
ICT、IoTを活用した
ものづくりへの取組み

講師

川崎重工業株式会社
技術開発本部フェロー（役員）

古賀 信次氏

▶略歴は裏面をご覧ください

日時

平成29年 **10月3日** 火 14:30-17:00

会場

姫路商工会議所 7階702ホール

定員

70名

お申し込み方法

裏面の申込書に必要事項をご記入の上、FAXもしくはE-mailにてご送付ください。
※受講票は発行しません。定員を超えてお断りする場合のみ、連絡致します。

**入場
無料**

主催

姫路ものづくり支援センター（姫路商工会議所・姫路市）
公益財団法人 ひょうご科学技術協会

お問合せ先／姫路商工会議所 中小企業相談所（産業政策担当）

〒670-8505 姫路市下寺町43 TEL.079-223-6555 FAX.079-288-0047 E-mail:kougyou@himeji-cci.or.jp

講師紹介



上智大学名誉教授
(MAMTEC 代表)

清水 伸二氏



川崎重工業株式会社
技術開発本部フェロー
(役員)

古賀 信次氏

略歴

1948年 生まれ。1973年上智大学大学院理工学研究科機械工学専攻修士課程修了後、1973年から1978年まで、大隈鐵工所(現オークマ)にて、円筒研削盤の開発設計に従事する。1981年上智大学大学院理工学研究科博士後期課程修了(工学博士)後、同大学助手に着任し、1994年 同教授、2014年3月定年退職、同年4月より同大学名誉教授。現在は、MAMTEC (Machine tool & Manufacturing Consulting) 代表として、主として工作機械関連技術の研究・開発、教育などに関するコンサル業務に従事している。

略歴

1981年 川崎重工業株式会社入社(技術研究所)
溶接技術を中心とする生産技術開発に従事
1992年 米国マサチューセッツ工科大学客員講師(2年間)
2007年 技術開発本部 システム技術開発センター 製造技術部長
2014年 現職

会場

姫路商工会議所 7階702ホール

〒670-8505 姫路市下寺町43
TEL.079-223-6555
FAX.079-288-0047

所要時間 各線姫路駅より徒歩20分、バス5分

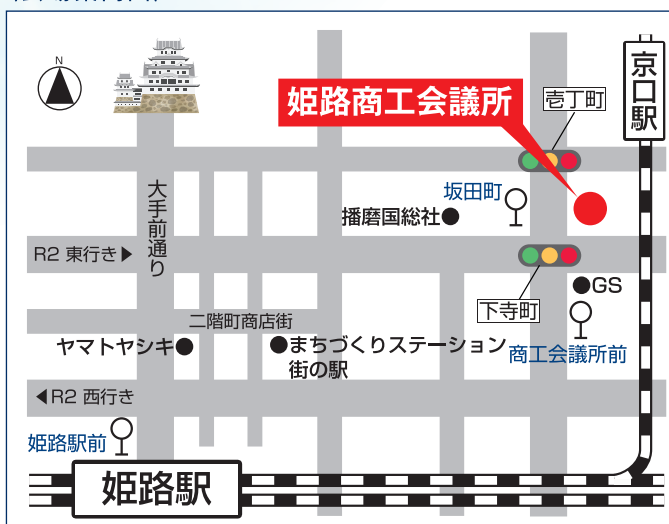
■神姫バスご利用の場合

- ・日出町行き乗車→商工会議所前下車
- ・鹿島神社行き、夕陽ヶ丘行き、別所駅行き乗車
→坂田町下車

■駐車料金について

最初の1時間200円、以降1時間ごとに100円

〈会場案内図〉



次世代イノベーションセミナー(10/3) 参加申込書

企業名			TEL	
所在地			FAX	
参加者	部 署	氏 名	Eメールアドレス	

※ご記入頂いた情報は、各種連絡・情報提供のために利用するほか、参加者の実態調査・分析のために利用することがあります。
※当所では、セミナーや補助金など、ものづくりに役立つ情報をメールマガジン(ものづくり通信)にて発信しています。
配信をご希望の方は、“Eメールアドレス”欄にEメールアドレスをご記入ください。

【FAX 079-288-0047(中小企業相談所 行き)】